

秋田県感染症発生情報<月報>

2023年12月

秋田県健康福祉部保健・疾病対策課
TEL 018-860-1427
秋田県感染症情報センター
(秋田県健康環境センター内)
TEL 018-832-5005

今期は2023年第49週から2023年第52週(2023年12月4日から2023年12月31日)の4週分です。

A. 今期の特徴

・全数把握対象疾患 県内では結核4人、レジオネラ症2人、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人、急性脳炎3人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人、侵襲性肺炎球菌感染症1人、水痘(入院例に限る)1人、梅毒2人、百日咳20人の報告がありました。
・定点把握対象疾患 ＜インフルエンザ＞ 県内の発生規模(20.14)は、前期(14.52)の約1.4倍に増加しました。第49週(12/4～12/10)には県内全ての保健所管内で警報や注意レベルに達し、県全体で流行が見られています。こまめな手洗い、マスクの着用、咳エチケットなどの感染予防を継続しましょう。 ＜咽頭結膜熱＞ 県内の発生規模(0.68)は、過去3年間の同時期の発生規模(0.16)の約4.3倍となっています。全国的に流行していますので、引き続き発生動向に注意しましょう。 ＜A群溶血性レンサ球菌咽頭炎＞ 県内の発生規模(1.13)は前期(0.49)と比較して約2.3倍に増加しました。例年、冬季に患者数が増加する傾向にありますので、今後の発生動向に注意しましょう。

B. 各感染症の発生動向

1. 全数把握対象疾患* *2024年01月15日集計時点

【一類感染症】7疾患 県内、全国ともに報告はありませんでした。
【二類感染症】7疾患 県内では結核4人の報告がありました。全国では結核1,153人の報告がありました。
【三類感染症】5疾患 県内では報告がありませんでした。全国では細菌性赤痢5人、腸管出血性大腸菌感染症156人、腸チフス2人の報告がありました。
【四類感染症】44疾患 県内ではレジオネラ症2人の報告がありました。全国ではE型肝炎49人、A型肝炎5人、エムポックス5人、回帰熱2人、Q熱1人、ジカウイルス感染症1人、重症熱性血小板減少症候群3人、つつが虫病131人、デング熱13人、日本紅斑熱2人、マラリア4人、レジオネラ症145人の報告がありました。
【五類感染症】24疾患 県内ではカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人、急性脳炎3人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人、侵襲性肺炎球菌感染症1人、水痘(入院例に限る)1人、梅毒2人、百日咳20人の報告がありました。全国ではアメーバ赤痢40人、ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)16人、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症152人、急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)2人、急性脳炎76人、クリプトスポリジウム症5人、クロイツフェルト・ヤコブ病13人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症126人、後天性免疫不全症候群82人、ジアルジア症3人、侵襲性インフルエンザ菌感染症59人、侵襲性髄膜炎菌感染症5人、侵襲性肺炎球菌感染症263人、水痘(入院例に限る)36人、梅毒1,058人、播種性クリプトコックス症15人、破傷風9人、バンコマイシン耐性腸球菌感染症10人、百日咳91人、風しん1人、麻しん3人、薬剤耐性アシネトバクター感染症1人の報告がありました。

2. 定点把握対象疾患(週報;インフルエンザ/COVID-19定点・小児科定点・眼科定点)

「平均発生規模」は今期(2023年12月4日から2023年12月31日)の1定点(医療機関)・週あたりの平均患者報告数です。また「県内の今後の発生予測」は、疾患ごとの季節変動や全国の流行状況、および県内における過去の流行状況等を参考に予測しています。

疾患名	平均発生規模(単位:人/定点)						県内の今後の発生予測(1月～2月)発生予測記号
	全国			県内			
	前期	今期	増減	前期	今期	増減	
インフルエンザ	17.68	27.14	9.46	14.52	20.14	5.62	⬆️
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	1.75	4.50	2.75	2.63	3.64	1.01	↗️
RSウイルス感染症	0.05	0.06	0.01	0.02	0.00	▲ 0.02	👥
咽頭結膜熱	2.51	3.24	0.73	0.39	0.68	0.29	➡️
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.81	4.60	1.79	0.49	1.13	0.64	↗️
感染性胃腸炎	3.12	6.13	3.01	2.26	3.26	1.00	↗️

疾患名	平均発生規模(単位:人/定点)						県内の今後の発生予測 (1月~2月) 発生予測記号					
	全国			県内								
	前期	今期	増減	前期	今期	増減						
水痘	0.10	0.16	0.06	0.22	0.25	0.03	↗					
手足口病	0.57	0.39	▲ 0.18	1.47	0.76	▲ 0.71	↘					
伝染性紅斑	<0.01	0.01	<0.01	0.00	<0.01	<0.01	⋈					
突発性発しん	0.18	0.20	0.02	0.20	0.14	▲ 0.06	→					
ヘルパンギーナ	0.09	0.05	▲ 0.04	0.04	0.04	<0.01	⋈					
流行性耳下腺炎	0.03	0.03	<0.01	0.02	0.02	<0.01	⋈					
急性出血性結膜炎	0.01	0.01	<0.01	0.11	0.00	▲ 0.11	⋈					
流行性角結膜炎	0.73	0.97	0.24	0.20	0.43	0.23	→					
記号	同規模	→	増加	↗	減少	↘	散发	⋈	流行	⊕	終息	▽

3. 定点把握対象疾患(週報;基幹定点)

疾患名	全国			県内		
	前期	今期	増減	前期	今期	増減
細菌性髄膜炎	0.01	0.02	<0.01	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.02	0.03	0.01	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.05	0.09	0.04	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	<0.01	<0.01	▲<0.01	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)	0.00	<0.01	<0.01	0.00	0.00	0.00

(単位:人/定点)

4. 定点把握対象疾患(月報;性感染症定点・基幹定点)

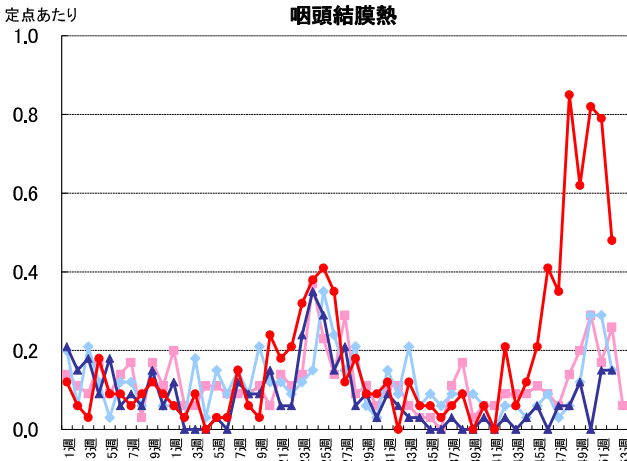
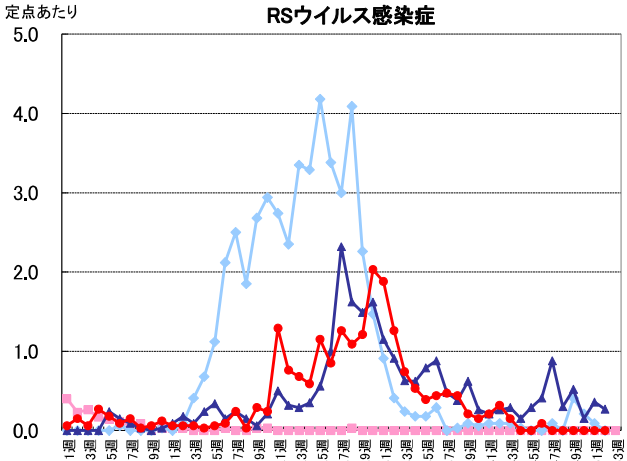
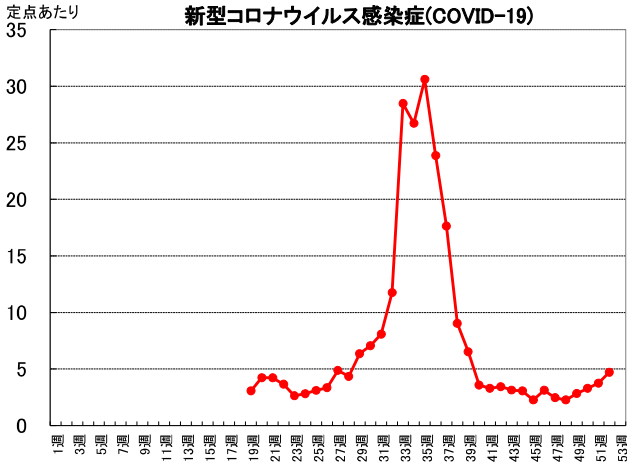
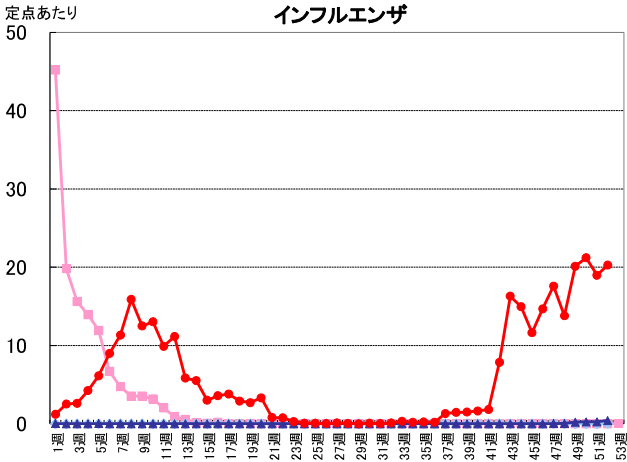
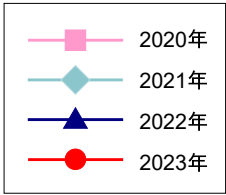
分類	疾患名	全国			県内		
		前月	今月	増減	前月	今月	増減
性感染症	性器クラミジア感染症	2.59	2.51	▲ 0.08	0.71	1.21	0.50
	性器ヘルペスウイルス感染症	0.81	0.81	<0.01	0.36	0.93	0.57
	尖圭コンジローマ	0.54	0.52	▲ 0.02	0.14	0.14	▲<0.01
	淋菌感染症	0.84	0.81	▲ 0.03	0.36	0.29	▲ 0.07
薬剤耐性菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.58	2.84	0.26	1.25	2.75	1.50
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.15	0.18	0.03	0.13	0.25	0.12
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0.01	0.01	<0.01	0.00	0.00	0.00

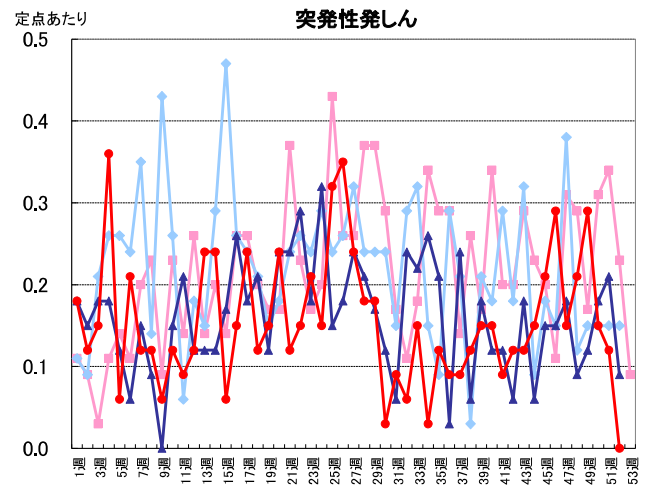
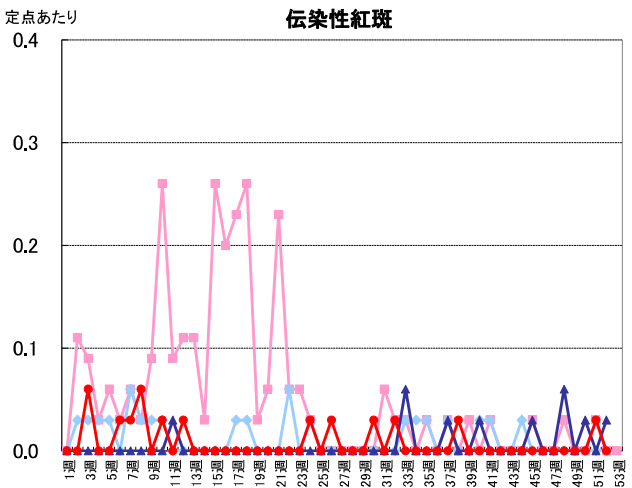
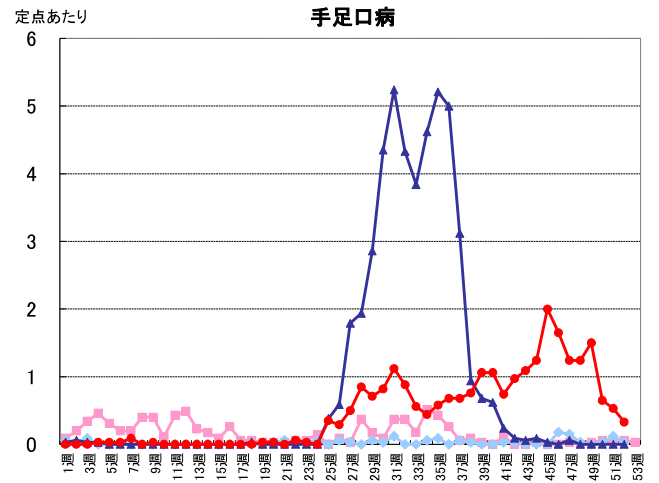
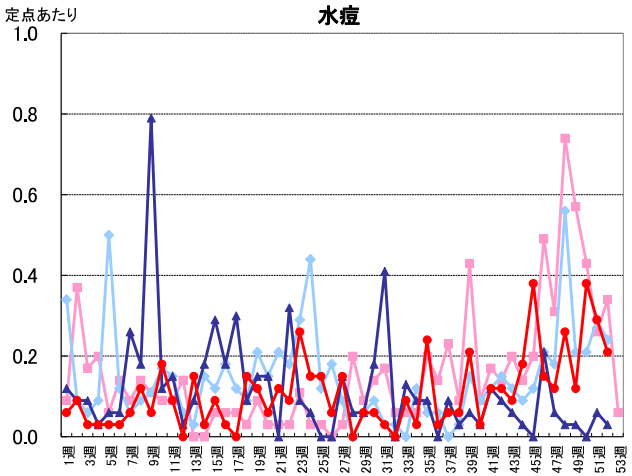
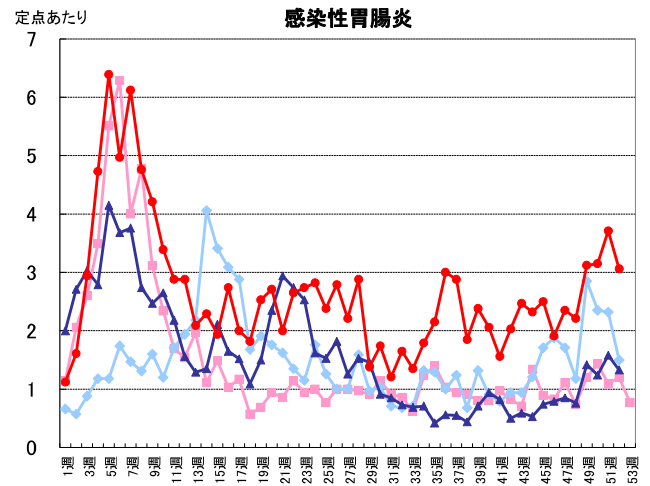
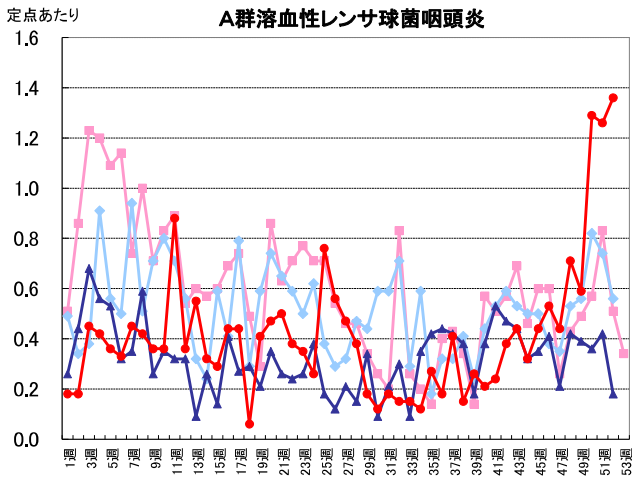
(単位:人/定点)

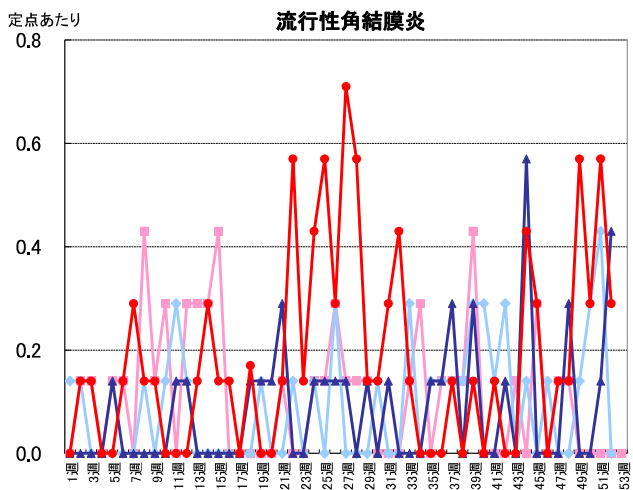
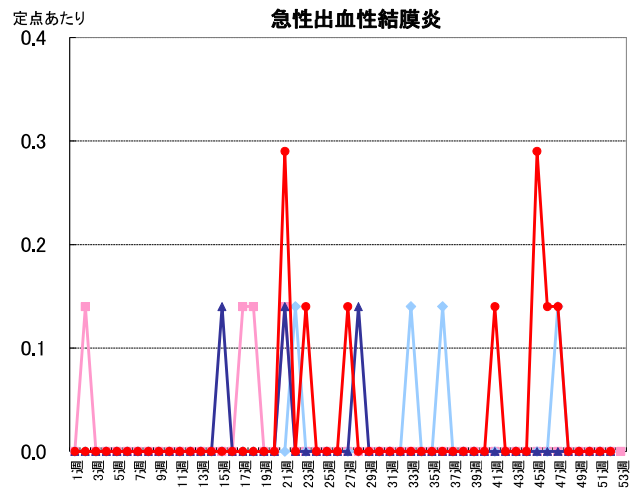
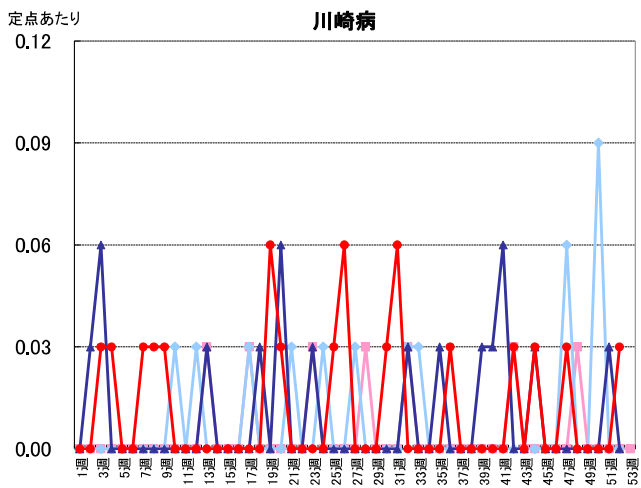
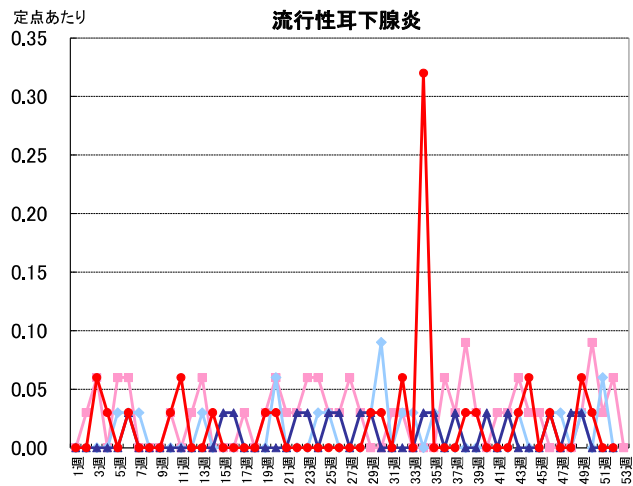
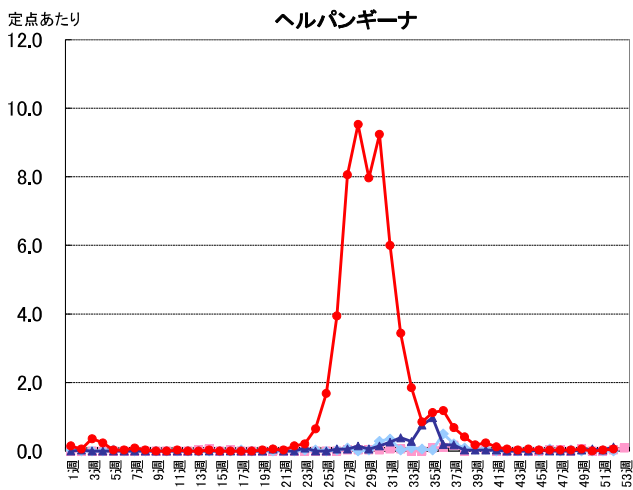
詳細については、秋田県感染症情報センターのホームページをご確認ください。<http://idsc.pref.akita.jp/kss/>

秋田県における
定点把握対象疾患
過去3年との比較

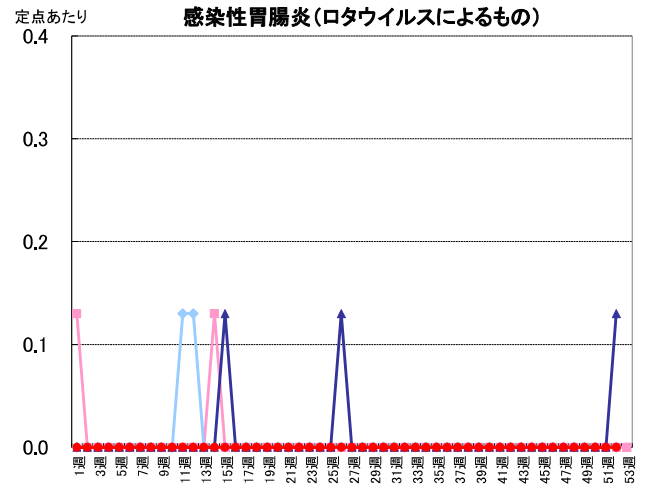
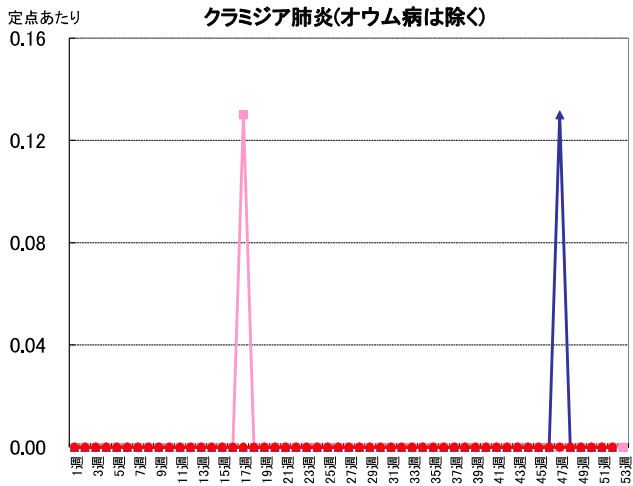
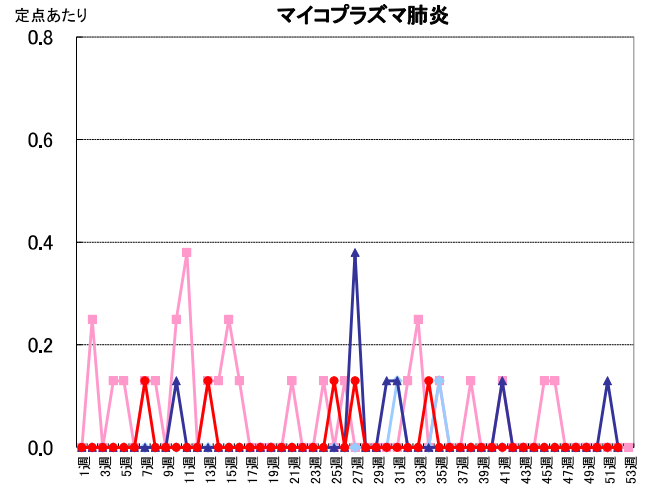
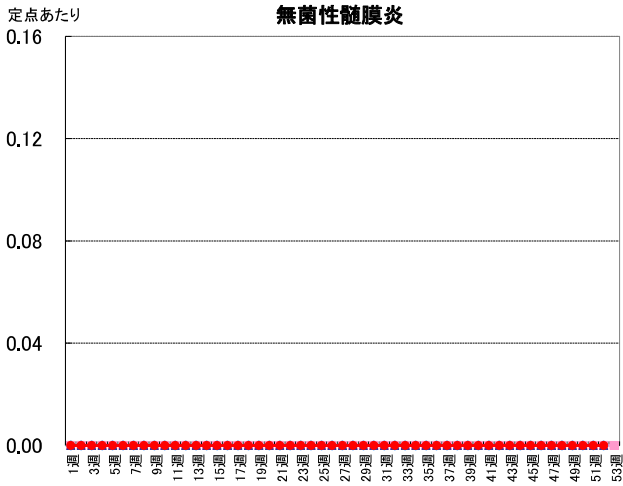
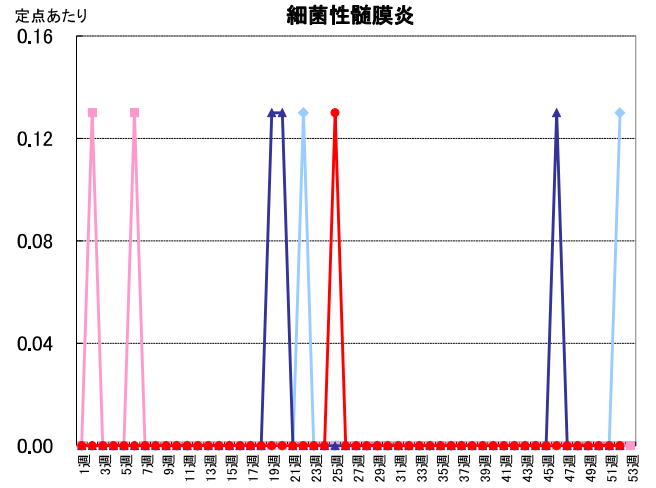
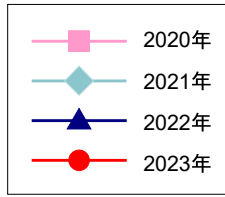
週報：インフルエンザ定点
・小児科定点・眼科定点



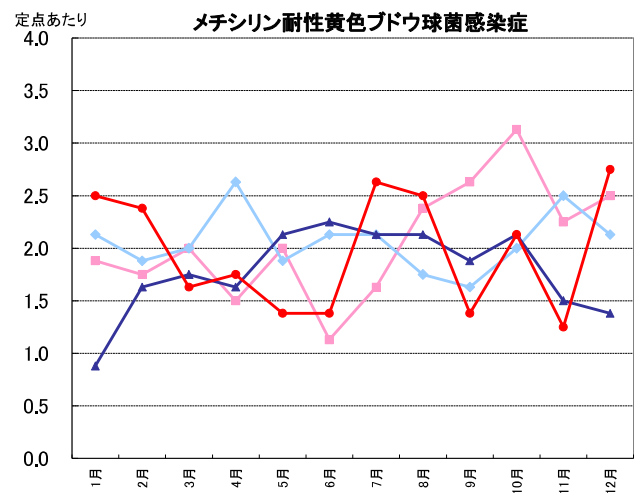
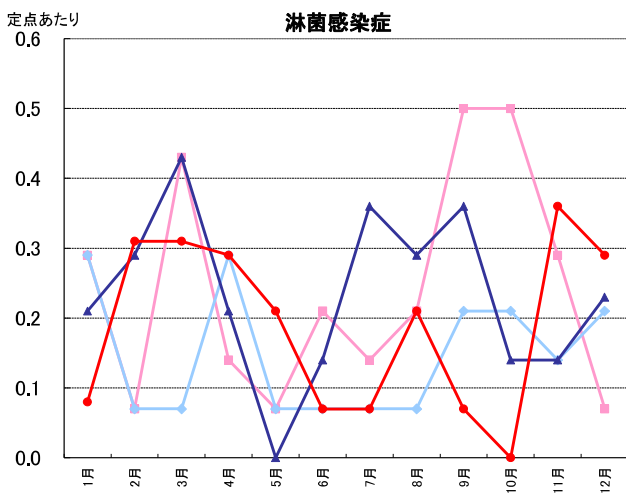
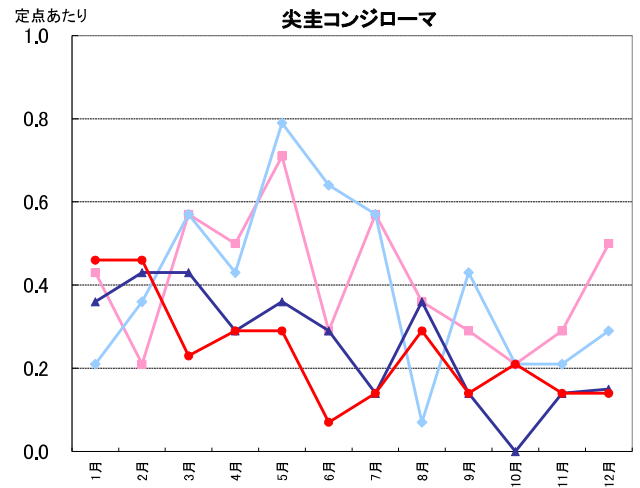
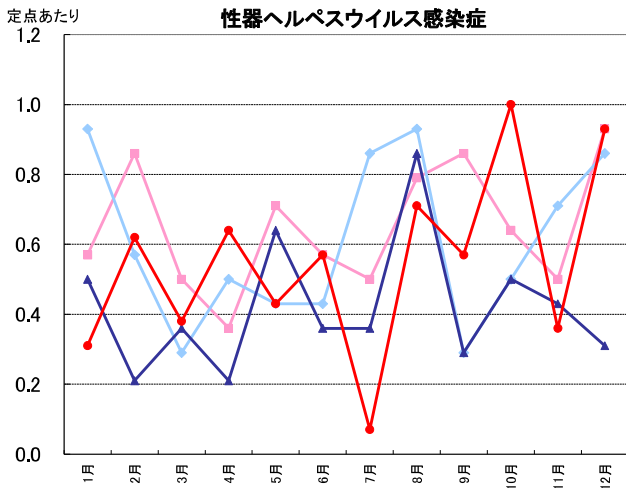
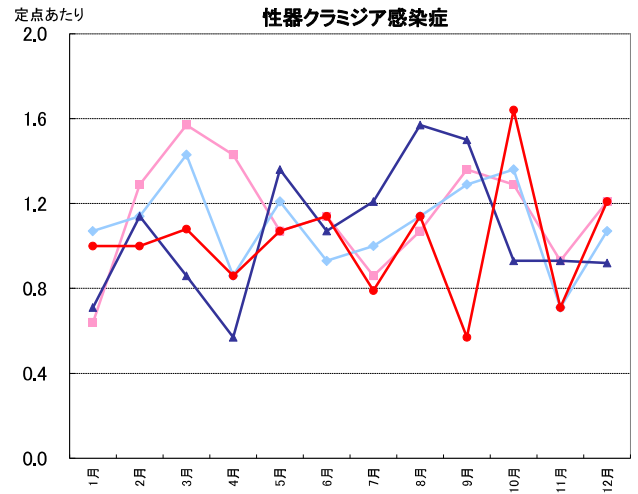
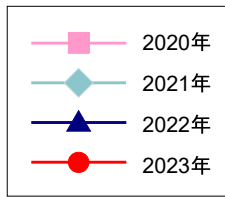


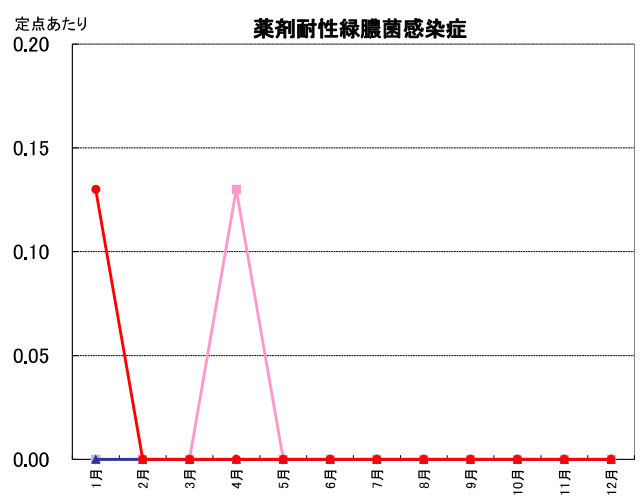
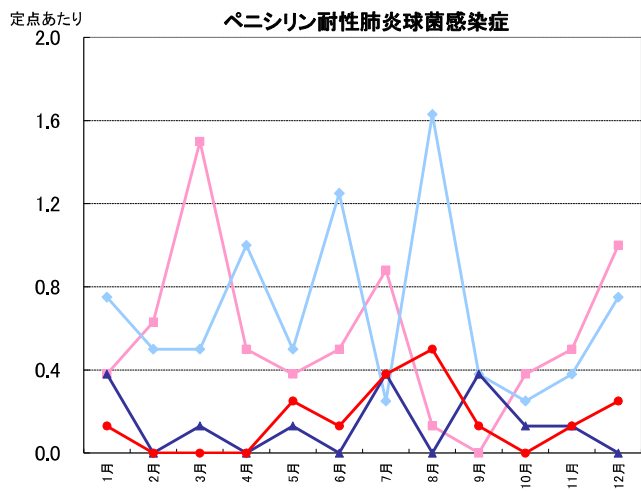


週報: 基幹定点



月報:性感染症・薬剤耐性菌感染症





2023年12月検出病原体<ウイルス>

(検体採取日 2023年11月10日～2023年12月30日)

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
1	11/10	11/9	頸部リンパ節炎	5	男	鼻汁	ヒトヘルペスウイルス7型
2	11/14	11/12	手足口病(HFMD)	10	男	咽頭拭い液	エンテロウイルス71型
3	11/14	11/13	水痘	12	男	水疱内容物	水痘・帯状疱疹ウイルス
4	11/16	11/15	インフルエンザA型	46	男	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1pdm型
5	11/16	11/16	インフルエンザA型	9	女	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1pdm型
6	11/18	11/17	新生児感染症	0か月	男	咽頭拭い液	エコーウイルス18型
7	11/20	11/19	インフルエンザ脳症	7	男	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1pdm型
8	11/21	11/21	インフルエンザA型	14	女	鼻汁	インフルエンザウイルスA香港型
9	11/21	11/21	インフルエンザA型	36	女	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1pdm型
10	11/22	11/21	上気道炎	5か月	女	咽頭拭い液	エコーウイルス18型
11	11/24	11/20	気管支炎	1	男	鼻汁	ライノウイルス
ヒトボカウイルス							
13	11/24	11/22	咽頭炎、気管支炎	11か月	男	咽頭拭い液	ヒトパレコウイルス1型
14							パラインフルエンザウイルス4型
15							ライノウイルス
16	11/27	11/27	インフルエンザA型	70	男	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1pdm型
17	11/28	11/22	急性気管支炎	1	男	鼻汁	アデノウイルス5型
18							ヒトボカウイルス
19	11/29	11/26	アデノウイルス咽頭炎・腸炎	13	男	咽頭拭い液	アデノウイルス3型
20	11/30	11/21	肺炎・細気管支炎	1	女	咽頭拭い液	ライノウイルス
21	11/30	11/28	胃腸炎	11か月	女	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
22	12/1	11/24	気管支炎	1	男	咽頭拭い液	ライノウイルス
23	12/4	12/4	インフルエンザA型	40	女	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1pdm型
24	12/4	12/4	インフルエンザA型	38	男	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1pdm型
25	12/5	12/3	インフルエンザA型	記載なし	女	鼻汁	インフルエンザウイルスA香港型
26	12/11	12/8	インフルエンザ	10	女	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1pdm型
27	12/11	12/9	喘息性気管支炎	2	女	鼻汁	ライノウイルス
28	12/11	12/9	ノロウイルス胃腸炎	3	女	直腸拭い液	ノロウイルスGII.4
29	12/12	12/8	胃腸炎	9か月	男	ふん便	アデノウイルス41型
30	12/12	12/11	熱性けいれん	4	女	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA香港型

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
31	12/13	12/12	複雑型熱性けいれん	5	女	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
32	12/15	12/14	肺炎	10	女	鼻汁	ライノウイルス
33	12/18	12/17	インフルエンザA型	36	女	鼻汁	インフルエンザウイルスA香港型
34	12/18	12/17	インフルエンザA型	10	女	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1pdm型
35	12/19	12/16	ノロウイルス胃腸炎	2	女	ふん便	ノロウイルスGII.4
36	12/25	12/22	インフルエンザ	13	女	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1pdm型
37	12/25	12/24	インフルエンザA型	7	男	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1pdm型
38	12/27	12/27	インフルエンザA型	10	男	鼻汁	インフルエンザウイルスA香港型
39	12/28	12/27	インフルエンザA型	36	女	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1pdm型
40	12/30	12/30	ウイルス性肝炎疑い	3	女	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
41	12/30	12/30	ウイルス性肝炎疑い	3	女	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型

2023年12月検出病原体<細菌>

(検体採取日 2023年11月24日～2023年12月23日)

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
1	11/24	11/24	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	84	男	喀痰	<i>Klebsiella aerogenes</i>
2	12/5	記載なし	チフス疑い	83	女	ふん便	<i>Salmonella</i> O7 (Mikawasima)
3	12/8	12/4	菌血症	64	男	血液	<i>Staphylococcus aureus</i>
4	12/18	12/18	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	78	男	皮膚病巣	<i>Serratia marcescens</i>
5	12/19	12/19	侵襲性肺炎球菌感染症	63	男	血液	<i>Streptococcus pneumoniae</i> (21型)
6	12/23	12/8	感染性胃腸炎	86	男	ふん便	<i>Campylobacter jejuni</i>